



- ・さとく
- ・うつくしく
- ・たくましく



修学旅行に行ってきました

先月、三年生は18日(木)から2泊3日の行程で修学旅行に行きました。宿泊したのは新潟県中魚沼郡津南町にある「ニュー・グリーンピア津南」という立派なホテル(写真)で、その専用ゲレンデ、津南スキー場でスキーを体験しました。

【1日目(4/18木)】朝、集合は6時30分。



遅刻する生徒もなく、出発式を済ませ、7時10分、保護者の方や1、2年生の先生に見送られ、学校を出る。

校門を出た途端、「音楽まだ？」
「レク(係)は前いくの？」
「まだ、高速乗ってから。」

田能通りは白やピンクの花を咲かせたハナミズキの並び、時々八重の桜も見える。競馬場のツツジもきれいに咲いている。

7時32分、名神高速豊中インターチェンジ。「高速に入ったから、おやつ開始。」「イェーイ。」

バスは順調に走っているが、交通量は思った以上に多い。窓から見える紫の花は藤の花か。

「音楽の音、もっと大きくして。」
「このくらい?」「もっと。」

CDの音楽と共に、楽しそうな話し声が聞こえる。8時、桂川を渡る。太陽の光がまぶしい。8時32分、正面に三上山。野洲川を渡る。左右に水田や畑が広がり、遠くには山並みが見え、のどかな風景が続く。バスの中はCDとそれに合わせた歌声で盛り上がる。マイクを握った人、よく頑張りました。反対車線でオートバイの事故。大きな事故ではない様子。8時46分、多賀SA。トイレを済ませ、出発。

バスレク開始。最初はビンゴゲーム。「プリントに1から25の数字を書いてください。」「今から数字を言います。1番目の数字は…。2番目の数字は…。…。」「リーチ。」「ビンゴ。」「…。次はクイズ。「園田中のクラブの数は?」「去年の合唱コンクールで優勝した3年生のクラスは?」…。最後は台数クイズです。「第1問、1分間で出会う自動車の台数は?」「2問目、

3分間で出会う自動車の数は?ただし、バスとすれ違ったら、リセットです。」「第3問、今度はトラックとすれ違ったらリセットです。」「トラックが多く、何度もリセット。台数を数えるのが大変でした。

10時25分、恵那SA。トイレ休憩。SAを出発すると正面に中央アルプス。頂上に雪を頂く御岳が見える。去年より雪はかなり少ない。8650メートルの恵那山トンネルに入る。トンネル内では、サイドパネルの取り付け工事の最中。トンネル内での工事は大変。ご苦勞様です。

11時09分、飯田ICで降り、昼食。



「飯田水引(いいだみずひき)は長野県飯田市地方に伝え続けられてきた伝統工芸。良質な飯田水引は、現在水引製品の全国の約70%を生産している。(ウィキペディア)」



昼食を終え、バス乗車。

14時25分、信州中野ICを通過。眼下に千曲川。河川敷の白い花を付けているのがリング、濃いピンクの花を付けているのがアンズとバスのガイドさんに教えていただく。

14時30分、豊田飯山ICを出て、一般道路へ。15時26分、国道117号線を離れ、宿泊場所の「ニュー・グリーンピア津南」に向かう、さすが米所、道路の左右には水田が

広がっている。15時38分、ホテル着。

部屋でスキーウェアに着替え、体育館へ。



入館式とスキースクール開校式を済ませ、スキーのサイズ合わせ、用具の取扱の説明を受ける。



いよいよ、ゲレンデへ。

ゲレンデには学校名が掲げられており、専用ゲレンデ。

1時間のスキー実習を終え、入浴を済ませ、待ちに待った夕食の時間。



バイキング形式で、順序良く並び、好きな物を好きなだけ、お皿に取りました。



- ・さとく
- ・うつくしく
- ・たくましく



21時、スキースクールの校長先生から明日からの実習に向けてお話していただきました。

きました。

【2日目(4/19金)】5時、みぞれ。せっかくの実習が十分できないのかと残念に思う。やがて、みぞれは止むもガスで視界が悪く、少し先も見えない。しかし、朝食を終え、実習が始まる頃にはガスも消え、絶好の実習日和。



リフトも使い、ぐんぐんと上手くなっていく。



夜はリクレーション大会。最初は「園田中、リアクション王は誰だ。」



すごい演技力でした。次は「爆弾ゲーム」。音楽が鳴っている間、隣の

人に爆弾を渡し続けます。音楽が鳴り止んだ時に爆弾を持ってはいけませんが、音楽が何時鳴り止むのかわからず、スリル満点でした。最後は「クイズ」で楽しみました。



司会の方、黒子に徹していただいた方、ご苦勞様でした。大いに盛り上がった一時でした。

【3日目(4/20土)】昨夜の雪で、グレンデ状態は上々。

慣れてきたのか、集合する姿に余裕が感じられる。

班の人と仲良くなり、気分も最高。

班ごとに準備体操をして、リフトに乗り、最後のスキー実習に出発。



コーチの後をついて、列になって滑っている。少し急な斜面もスピードをコントロールしながら次々と滑ってくる。

山頂からの眺めもすばらしい。



スキースクールの閉校式では校長先生に実習について講評を頂き、益田君が生徒を代表して認定書を受け取りました。その後、各コーチからその班で一番良く努力した人に「頑張ったで賞」が贈られました。受賞したのは次の生徒です。

1組、佐野拓人、水野頼太、木下満琳、樋口恵実。2組、榎木翔太、寒竹康憲、寺村楓、古谷彩花。3組、竹下誠人、松澤博仁、稲田彩乃、長見朝夏。4組、久根本恵太、藤本聖生、宇野慶、西本優香。5組、下吉政信、福原研人、澤田菜花、外山怜紅。6組、宇野裕太郎、村上拓巳、岡本朋恵、永島みなみ。7組、中野智也、山本拓史、岩本新菜、當野千紗。8組、軸丸希竜、田中公貴、小面桃香、新納杏奈。

昼食後、退館式を済ませ、12時40分、ホテル発。帰りのバスの中も元気いっぱい。途中、雨。休憩場所では不思議に小降りになる。しかし、寒さは身に伝わる。

関ヶ原を過ぎる頃から本格的な雨。学校に着き、バス下車からが少し大変でした。雨の中のお出迎え、

ありがとうございました。

しおりの中にあった、実行委員長の言葉、「長い間、楽しみにしてきた修学旅行の日がやってきました！みんなが待ちに待った大きな行事です。おとなになっても忘れられない、いい思い出をたくさん作りましょう!! しかし、今回の修学旅行では、ただ楽しむだけではありません。クラス替えをして、初めて同じクラスになった人もいます。その人たちと仲良くなろうと思いませんか？ この修学旅行こそが仲良くなれるチャンスだと思います。クラスのみなどと、学年のみなどと仲良くなって、思い出に残るいい修学旅行になるようみんなでがんばりましょう。さあ、中学校3年生となり、残り1年もない中学校生活を楽しみましょう！

スローガン『Forever story ～一生に一度の思い出～！』どおりの修学旅行であったと思います。

ホテルの方やスキースクールの校長先生を初め、コーチの方々にも元気のいい、規律正しい、園中生の姿を見ていただけたと思っています。

最後に、実行委員(実行委員長、益田時矢。副委員長、田中公貴。風紀、青島周平、阿原翔、川内愛華、中原寧音。美化、太田愛、中井裕也、中森愛、松田成美。食事、今西由奈、杉戸明香里。保健、澤田菜花、藤井望恵。入浴、呉屋杏香、木村瑠璃花。レクリエーション、大野愛美、田中鈴乃、福本恭平、松元佳樹、山本拓史。)の皆さん、大変だったと思いますが、役割をしっかりと果たしてくれました。ご苦勞様でした。